

もくじ

- 2 “新連載” コラム
- 3 9月定例会概要、議案審議質疑
- 4 議案審議質疑
- 5 平成29年度花巻市決算額、関連質疑
- 9 ここでひと息…行政視察の受け入れ
- 10 一般質問質疑
- 16 ちょっと一言、編集後記ほか

旨いワインを祈って
ワイン専用種の収穫大詰め

はなまき市議会だより

花の風

第56号

平成30年11月1日



「読ませたい」と「読みたい」の間にあるもの ～議会広報紙を手にとって～

今年1月、第158回芥川賞に若竹千佐子さんの「おらおらでひとりいぐも」が受賞となった。遠野市出身の若竹さんは「信じられない。まさか、ここまでになるとは…予想以上のことで、私が一番びっくりしている」と報道陣に明かした。

若竹さんは、賞を取るとか人に「読ませたい」とかそんなことは思いもよらなかったとのことであつた。しかし、「読みたい」という人は後を絶たず、その後、5万5千部を増刷して累計50万部の大台に乗ってしまった。

今、若竹さんの一番の楽しみは、読者からの感想の便りである。読者の声は、また次の若竹さんの執筆活動への期待につながるのだ。

～市民の声こそいのち～

現代人は、忙しすぎて大事なことを見逃してしまうことがある。

人間は、得てして、自分のサイフが痛まないことには関心が薄い。

しかし、知らない間に、もしサイフが痛んでいたら知らないでは済まない。例えば、国民健康保険税がある。不健康な市民が増えることに税

金は上がる。市は、市民が重症化しないように健康事業に力を入れる。検診事業により、早期発見、早期治療が可能となり、医療費は抑えられ、税金は上がらない。

議会広報紙の発行部数3万5千部、制作費用の437万円は、市民の税金が使われ自治会で手分けをして各戸配布している。

議会広報紙の役目は、市民から負託を受けた議員が、どのように活動し、それが市民の生活にとつて、どの様に反映されたのかを伝えることである。

市民を置き去りにした議会広報紙は、もはや、作る意味がない。常に、手厳しい「市民の声こそいのち」なのである。その声が多いほど制作費用を投資した意義は大きいものとなる。

毎年開催する議会報告会は、議会広報紙の一部分も資料として使う。紙面を飾るのはやはり、定例会での議員の発言であり、議会としての決定事項である。市の事業や施策の多くは、議会の同意がなくては進めることができない。市としての意思を決める重要な仕事である。

しかし、やはり議会議員と言えども最後は市民が決めることであり、ここにおいても「市民の声こそいのち」なのである。

市民の声にアンテナを張ってゆきたいと思う日々である。

あなたも大いに声に出してみてはいかがか。

(藤井幸介)



本市初の名誉市民に 山折哲雄 氏

平成29年度一般会計 決算額は489億6495万円

9月定例会は8月31日から9月20日までの日程で開かれました。初日の本会議では、提出議案については、説明がなされたほか、市長による行政報告が行われました。

9月3日から5日まで是一般質問に12人が登壇し、市政について質問したほか、9月6日には議案審議が行われました。

また、平成29年度の各会計決算については、決算特別委員会を設置し、9月12日から14日まで審査が行われ、審査の結果、平成29年度各会計決算は原案どおり認定されました。

なお、議案審議の主な可決議案や質疑は下記へ、各会計の決算額及び決算特別委員会での質疑は5ページから掲載しています。

同意

○花巻市名誉市民

要旨… 山折哲雄 氏を花巻市名誉市民として決定することに同意を求めるもの。

山折氏は、第二次世界大戦中に花巻へ疎開。高校卒業までの6年間を過ごし、その後、宮沢賢治の世界観や日本人の宗教観に様々な提言を行った宗教学者である。

質 疑

○質問 … 選考委員会での検討内容と表彰伝達は？

○答弁 … 選考委員会の内容は、個人に関する情報なので非公開であるが、全会一致での賛同であった。現時点では11月頃に当市へ来ていただくことを想定している。

可決

○花巻市営住宅等条例の一部改正

要旨… (仮称)災害公営住宅(花巻中央地区)の整備に伴い、当該住宅の名称を「シティコート花巻中央」と定め、その入居者の資格について定めようとするもの。



現在建設中の「シティコート花巻中央」

平成29年度会計別決算額（歳出）

一般会計

489億6495万1347円

国民健康保険特別会計	104億2327万3594円
後期高齢者医療特別会計	19億8579万0767円
介護保険特別会計	99億1661万4198円
公設地方卸売市場事業特別会計	6381万6436円
農業集落排水等汚水処理事業特別会計	13億8762万9215円

総額

727億4207万5557円

※平成28年度決算額 ⇒ 732億0004万6598円
前年比0.99%減

平成29年度
下水道事業会計

○収益的収支

【収入】	23億5827万2828円
【支出】	22億8977万0348円
【損益】	6850万2480円

○資本的収支

【収入】	15億8623万5580円
【支出】	21億6630万5590円
【不足分】	5億8007万0010円

引き続き…議案審議の主な可決事項

○原子力損害賠償紛争解決センターから提示された和解案

可決

要旨… 市が東京電力ホールディングス株式会社原子力発電所事故に起因する放射性物質による影響対策に要した費用のうち、東京電力ホールディングス株式会社が支払いに応じないものについて、原子力損害賠償紛争解決センターに申し立てを行ったところ、和解案（480万円）が示され、これを受諾するため議決を求めるもの。

質 疑

- 質問 … 損害賠償請求は今回で終了するのか？
- 答弁 … 今回の和解は平成25年度と26年度分だが、それ以降の分についても、継続して請求していく。

○花巻市新事業創出基盤施設条例の一部改正

可決

要旨… 花巻市新事業創出基盤施設（起業化支援センター、ビジネスインキュベータ）の管理を指定管理者に行わせるために条例の一部を改正するもの。

質 疑

- 質問 … 新事業創出基盤施設の活用状況は？
- 答弁 … ビジネスインキュベータの貸室6室と起業化支援センターの賃貸工場10棟は満室、同センターの工場棟10棟のうち1棟が空いているが問い合わせを受けている状況。
- 質問 … 指定管理にする理由と今後の方針は？
- 答弁 … 施設管理、コーディネート業務や市内企業への支援を行っていたが、指定管理にすることで入居者や市内企業の利便性が向上し、市の商工労政課の事務負担軽減にもつながる。技術振興協会がビジネスサポート花巻として法人化の体制も整っており、検査機器等の操作にも熟練している。また、これまでも業務委託されていた点も考慮して決定していく。

A 合併特例債の発行状況は、道路河川に4億1100万円、湯口中学校校舎に3億8920万円、基金造成に2億

Q 合併特例債の発行状況について、主な事業名と金額は？

A 市債の発行状況は、合併特例債21億670万円、臨時財政対策債14億8180万円、過疎債は大迫中学校校舎に4億4110万円、道路整備に2億8450万円、大迫学校給食センターに1億8190万円、その他2億270万円で合計11億1020万円である。

Q 29年度の市債の発行状況について、主な事業名と金額は？

★歳入

平成29年度
決算審査
Q&A

A 「TIC TOKYO」は東京駅の日本橋口に位置しており、成果指標の1040人は、7月と10月に計4日間イベントを開催した「おかしバイキング」への来場者数。花巻と遠野のお土産品の紹介とエーデルワインの試飲を行ったものである。

Q 花巻・遠野広域連携事業で、「TIC TOKYO（※）」にブースを出展し、実績が1千人を超えているが、内容は？

●総務関連

★歳出

8500万円、大迫中学校体育館に1億9050万円、小中学校の耐震化などに1億6550万円、賃貸工場に1億1540万円など、平成29年度の発行額は21億670万円。29年度までの発行累計は201億4380万円である。

※TIC TOKYO … Tourist Information Center Tokyo の略称。 訪日外国人および国内旅行に興味を持つ方々が東京をはじめ日本全国の観光情報などを手軽に収集できることを目的とした観光案内所。

Q 花巻・遠野広域連携事業の事務事業評価シートに、花巻市と遠野市とで応分の負担割合となっているという表現がある。花巻市では1125万5千円という予算が計上されているが、遠野市ではいくらの予算でこの事業に取り組んでいるのか？

A この事業は、県の地域経営推進費で、花巻・遠野それぞれ事業費を1125万円とし、その3分の2は県からの補助金。事業については共同実施と個別実施それぞれ別々に申請している。首都圏における観光情報の発信は、「TIC TOKYO」への共同出展にそれぞれ同額の出展料を出しており、ミニイベントは、花巻市が主体的にイベントを実施し、遠野市は人的派遣ということ、当市のほうが多く負担している。

多言語動画の制作については、PR動画作成で、同じ額の負担ということ

Q がん検診について、他市の取り組みで監視を強化し受診を勧奨した結果、効果があったようだが本市は？

A 乳がん検診で29年度8月までに未受診者2400人に対して9月に案内し、その方々に対し10月に3日間、休日、平日の夕方時間帯に受付時間を拡大しそれぞれの都合に合わせて受診できるように取り組んだ。

Q がん患者のサロン開催回数や参加人数は？

A 平成30年1月から花巻保健センターを会場にして月1回サロンを開催している。参加人数は、1回につき3、4人となっている。

Q がん検診の受診率が低い要因は？

A 仕事のスケジュールに検診日程が合わないことやがんに対する

だが、遠野市は独自に先人を称えるテレビ番組を作成したということで、その分多く負担している。観光ルートの景観保全は、松くい虫の木の伐採である。

スポーツツーリズムによる地域振興については、遠野と花巻で連携したPRを行っている。

Q イーハートープ花巻応援寄附金推進事業で、実績が昨年よりも下がっているという状況から、花巻市の返礼品に、魅力が足りないのではないかと感じるが、当局としての感触は？

A 北上市の寄付金額は本市よりも大変多い。記念品を見ると、ティッシュや野菜のセットなど、家庭で喜ばれるような品数をそろえているように思われる。

本市は、花巻の特産品を宣伝するという大前提があり、食べ物であればおいしく見えるような写真の使い方、返礼品の数

量や金額、宣伝の仕方、見せ方についても今後留意して寄付金額の確保に努めていきたい。

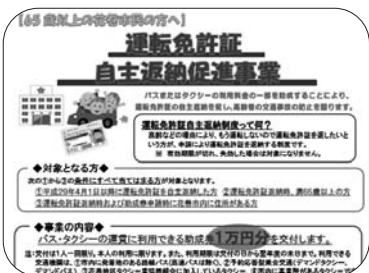
Q ふるさと納税について、寄付という部分は一つの目標でもあるが、それを通じて花巻市を知ってもらうとか、花巻市の特産品の購入につながるといったことを考えた場合に、花巻市に寄付をいただいて、つながりが1回で途切れないよう、翌年度以降についてもフォローアップしていく考えは？

A 寄付された方とのつながり、交流を持つということについては、重要なこと。このような事業に使用したということホームページで公表しているが、29年度からは、その寄付を受けた方々全員に対して、寄付金の使途、今後ともお願いしますという文書も添え、再度お礼状を出した経緯がある。

Q 高齢者運転免許返納支援事業について、310人の免許の返納があったようだが、返納者の居住地による特徴、310人の年齢層は？

A 免許の返納者に関して、地域別の統計は、警察でも把握していないため、お答えできない。

平成29年12月31日現在の返納者の年齢別は310人のうち75歳以上が244人。70歳以上74歳未満が47人、65歳以上70歳未満が19人となっている。



本市では運転免許証の自主返納者にバス・タクシー利用の助成券を交付

子育て・保育

Q 家庭児童相談事業の児童虐待通告の

詳しい状況は？

A 一般市民、幼稚園や保育園、小学校から通告があり、平成29年度においては、「顔に傷があった、あざが見られた」等の通告がなされた。

Q 保育力充実事業を活用しての保育士の復職、保育士不足の状況は？

A 平成29年度中に支援に登録した人数は20名。うち、貸付金を利用した方は3名、復職、再就職された方は4名。

保育士不足について、どの園で保育士が不足しているかは具体的に把握していない。

保育する園児の年齢によって必要な保育士の数が変わるが、本年3月の待機児童数をもって推計すると、24名程度の保育士があれば保育が可能であろうと考える。

健康づくり

Q 健康診査事業において子宮頸がんの受診率が下がっている理由は何？

A 旧3町に関して、医療機関・検診車のどちらでも受けられるような受診票を送付して、利用環境の整備を図ってきた。しかし、結果的に低下してきている状況であり、30年度は更に受診環境の拡大を図るため、啓発に力を入れていきたい。

Q がん検診の目標値や実績値は国民健康保険加入者のみで算出しているのか？

A 国民健康保険に限らず、全市民を対象として目標値・実績値を定めている。しかし、市で案内をして検診を受けた方のみで算定しており、低い実績値となった。

全国的には国民健康保険及び社会保険等での検診者のデータベース化の動きもある。

ほどの予算を組んで支払いをしている。

Q 近年における新規就農者数は？

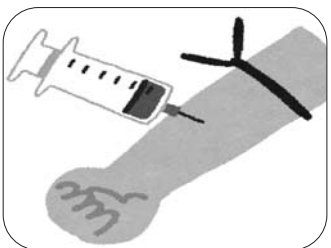
A 平成26年が16人、27年が15人、28年が15人、29年が16人で年代別は把握していない。

Q 新規就農者には支援があるが、支援が終了する5年を過ぎて離農した方は？

A 国から青年就農給付金、次世代人材投資資金による支援があるが、交付を受けて離農した方はいない。



新規就農者拡大で本市の農業の未来を支える



採血で病気の兆候を見逃さないで

●商工関係

Q 職業人材育成事業の市内事業所説明会参加者減少の理由は何？

A 平成28年度321人から平成29年度243人に減少した理由は、同時期に県南振興局主催の説明会が開かれたことと、実施時期の3月がインフルエンザの流行と重なったため。

Q 市の総合戦略に人口減少対策として

若者の雇用と地元定着とあるが、決算額が10万8千円とわずか。これで育成が図られるのか？

A 現在は高校生を対象とした予算を組んでいるが、もう少し若い世代にも職業感を養う育成をしていきたい。

Q 市内の人手不足、雇用現況は？

A 平成29年度の平均有効求人倍率は1.7で過去の例からして突出した数字であるが、後継者不足、人材不足という情報は入っている。

Q 北上市の大型誘致企業の影響で花巻市の雇用、労働環境の変化が懸念されるがどう考えるか？

A 人手不足を解消するために、生産性向上に向けた設備投資の課税免除の取り組みを行っている。また、高校生の雇用増が考えられることか

●農林業

Q 有害鳥獣被害拡大における猟友会の人材確保問題は？

A 当市では狩猟免許取得に支援は行っていない。免許取得した後に実施体に加えることで優遇措置はある。

Q 猟友会のパトロールに対し支援は？

A 県鳥獣被害防止総合支援事業により、追い払い等を行った場合は1時間当たり1千円の支援をしている。

Q 有害鳥獣による農作物の被害額はどの程度か？

A 全体で8600万円程度、主な内訳は

ここで「ひとと」

花巻市には、市区町村議会議員の方々が全国から
”行政視察”でお越しいただいています！

本市が取り組んでいる施策を参考にしようとして、日本全国各地から行政視察の依頼があります。

今年度10月末までに受け入れた行政視察の自治体と視察内容について下記にご紹介します。

なお、今年度も本市への行政視察は、たくさんの方々が来ておりますが、当市議会のスケジュールの都合等により、残念ながらお断りした自治体も複数あります。

また、本市での行政視察の際は、市内での食事や宿泊を推奨しており、ほとんどの団体に実施いただいております。

ちなみに、平成27年度から平成29年度までの3カ年平均で、年間受入件数が33件、視察人数は249人となります。



宮沢賢治童話村の案内を受ける山形県新庄市議会の一行（10月5日）

受入月日	市区町村名	視 察 内 容
4月23日	愛媛県西条市	奨学金制度の充実
5月 8日	熊本県宇土市	こども発達相談センター事業
5月15日	富山県氷見市	企業誘致及び起業化支援事業
5月16日	千葉県松戸市	花巻市公契約条例
10月3日	福岡県みやま市	農泊推進の取り組み
10月4日	岩手県北上市	花巻市公契約条例
10月5日	山形県新庄市	賢治によるまちづくり推進事業

受入月日	市区町村名	視 察 内 容
10月12日	新潟県糸魚川市	起業化支援事業
10月17日	長野県松本市	賢治のまちづくり推進事業
10月18日	熊本県荒尾市	子育て支援
10月19日	静岡県磐田市	立地適正化事業の取り組み
10月30日	東京都武蔵村山市	イーハトーブ花巻子育て応援プラン
10月31日	愛知県大府市	6次産業化
本年4月から10月末で13団体、94人が行政視察に！		

●企業誘致・観光

Q 産業団地開発調査として約450万円の支出内容は？

A 中長期で整備する工業団地はどこが適地か、どれだけ花巻を目指して立地したい企業があるかをアンケート調査した。

市内数カ所の候補地の特徴、用地取得価格、交通のインフラ、下水道の整備状況、農振地域かどうかを評価し、ランク付けをしていた。

Q その産業団地候補地が7カ所あるとの説明だが、いつ頃いつに絞るのか？

A 花巻パーキングエリアのスマートインターが準備段階調査に選定されたことを加味し、30度中に決定したい。

Q 外国人観光客が花巻空港を利用して

年間4万6千人弱の方々が来ているが、アウトバウンドでの空港利用促進のための施策は？

A 平成29年12月の補正予算でアウトバウンド助成、1人5千円という制度を作ったが、就航している航空会社がLCC（※）のため、現在助成はしていない。

●道路・住宅

Q 市営天下田住宅の入居率は？

A 現在9棟、管理戸数200戸【政策空き家（※）12戸を含む】のうち、入居が152戸で80・9％の入居率である。

※政策空き家とは：住宅の老朽化等で新たな入居を停止した結果生じた空き家をいう。

き家をいう。

Q 市道でアンダーパス（※）は何カ所か。そのうち豪雨等により浸水が懸念される場所は？

※アンダーパスとは：道路や線路などの下部にある通路（道路）のこと。

A 13カ所あり、29年度に浸水したのは石鳥谷と東和の2カ所。どちらも常設の排水ポンプがある。石鳥谷はポンプの増設で対応、東和は国道との関係でポンプ増設は困難なため、ごみ等の除去で解消した。

Q 昨今の浸水に対応できるように高性能な排水ポンプに更新する計画は？

A 市内13カ所のうち6カ所は現在ポンプを常設している。大雨、台風になるとパトロールし、ポンプの状態を確認する。随時状況を見ながら更新等を考える。

●消防関連質問なし

●教育関連

Q 市内の全中学生の英語検定受験率と合格者数は？

A 本市の中学生は2593人。うち2304人が受験し、受験率は89％である。

【内訳】
・5級：1007人受験、713人が合格（合格率72％）

・4級：863人受験、576人が合格（合格率67％）

・3級：549人受験、264人が合格（合格率48％）

・準2級：104人受験、33人が合格（合格率32％）

・2級：11人受験、2人が合格（合格率18％）

平成30年第3回定例会
【審議結果】

議員名及び 審議結果 議案番号 及び議案名	市民クラブ						明 和 会			花巻クラブ			平和環境 市民クラブ	日本共産党花巻 市議会議員団	会派を構成 していない			審議結果									
	横田 忍	佐藤 現	伊藤盛 幸	高橋 修	瀬川義 光	内館 桂	鎌田幸 也	佐藤峰 樹	盛岡耕 市	藤原 伸	伊藤源 康	藤原晶 幸	羽山み 子	佐藤 明	本館憲 一	近村晴 男	照井省 三		若柳良 明	阿部一 男	久保彰 孝	照井明 子	櫻井 肇	菅原ゆ かり	藤井幸 介	大原 健	
114 平成29年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	可決

○は賛成、●は反対 議長は表決に加わりません。上記以外の議案は全会一致で可決。

9月定例会 一般質問

改選後初の9月定例会では、一般質問において12人の議員（うち新人議員2人）が、下記の内容について一般質問を行いました。

質問（Q）と答弁（A）については、後段から掲載しておりますので、ご覧ください。

なお、今号より一般質問は、議員ごとではなく、質問した内容ごとにまとめ、より情報をつかみやすい形式といたしましたのでご了承ください。

平成30年第3回花巻市議会定例会 一般質問一覧

内 館 桂 議員 （市民クラブ）	①消防団組織等の再編について ②学校施設等へのエアコン設置について ③歩道整備について ④いわて中部ネットについて
藤 原 伸 議員 （明 和 会）	①農業振興について ②消防団の組織再編について
本 館 憲 一 議員 （花巻クラブ）	①新花巻図書館整備について ②廃校施設の利活用について
若 柳 良 明 議員 （平和環境社民クラブ）	①会計年度任用職員について ②保育園の運営について
久保田 彰 孝 議員 （日本共産党花巻市議会議員団）	①中小企業支援策について ②通学路の安全確保について
瀬 川 義 光 議員 （市民クラブ）	①合併効果の向上について ②慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス研究所との連携協力について ③生活道路の整備について
羽 山 るみ子 議員 （花巻クラブ）	①観光振興について ②先人の顕彰について ③子ども・子育て支援について
照 井 省 三 議員 （平和環境社民クラブ）	①（仮称）花巻市立小中学校における適正配置・適正に関する基本方針（案）について ②市職員の処分の在り方について
照 井 明 子 議員 （日本共産党花巻市議会議員団）	①猛暑対策について ②学校給食の無償化について ③子供の医療費助成の充実について
櫻 井 肇 議員 （日本共産党花巻市議会議員団）	①（仮称）花巻市立小中学校における適正配置・適正に関する基本 方針（案）について ②新堀、八重畑地区における北上川築堤工事について
菅 原 ゆかり 議員 （会派に属さない）	①小中学生の荷物の重量化に伴う影響について ②小中学校、幼稚園及び保育園の暑さ対策について ③移動式赤ちゃんの駅について
藤 井 幸 介 議員 （会派に属さない）	①本市におけるS D G s（持続可能な開発目標）について ②防犯カメラを活用した市民生活の安全について

消 防

Q（内館桂議員）
消防団組織及び区域に關しどのような検討がなされ、今後の再編の見通しは？

また、婦人消防協力隊の今後の在り方をどう考えているか？

A【市長】
花巻市消防団組織等見直し委員会は平成25年10月、消防団長を委員長として設置され、これまで12回協議がなされた。協議内容は「消防団の部の管轄人口と世帯数、隣接する部との統合」、「団員に支給する報酬や手当、給貸与品等の処遇改善」など計5項目で、団員へのアンケート調査も実施した。このうち、分団の部の再編については「5年以内に再編が必要」と回答した部が31部あり、全体の25％となっている。この結果から、部再編の必要などころは地域の理解を得ながら、進めていく考えである。
婦人消防協力隊は、地

域防災を支える重要な役割を持っていることから、今後も活動に期待する。しかし、組織の在り方を見直していく必要があり、地域と話し合いながら検討が必要と考える。

Q（藤原伸議員）
花巻市消防団組織等見直し委員会が行った消防団へのアンケート調査結果から見えてくる組織再編の方向性について、現時点での見解は？

A【市長】
これまで4回のアンケートを行った。1回目と2回目の結果、再編の必要性についての意見が多かったことから、部の運営に直接関わる分団の124人の部長を対象に3回目のアンケート調査が実施された。この中で「将来、部の合併は必要か」との問いに、82人が必要と回答。そのうち「合併する時期」の問いに、「すぐにでも」の回答は16人、「5年以内」は25人、「10年以内」が23人、「20年以内」が14人であった。このこ

とから、66％の部長が将来の部の存続に不安を抱えているとの結果となっている。

この結果を踏まえ現在の考え方としては、すぐにでも再編を必要とし地域住民との合意形成がなされている地域については順次計画を進め、10年後、20年後の計画においては、その時代の情勢や地域の要望を踏まえ、計画を見直しながら消防団の組織再編を行っていくという方針である。

子育て

Q（羽山るみ子議員）
在宅保育への支援制度は？

A【市長】
在宅保育への支援をすでに実施している例があり、本市としては、在宅育児世帯への経済的支援は、保護者の子育ての選択肢が広がり子育て支援にも寄与するものと考えている。しかし本市で

は、待機児童の解消を最優先に取り組んでおり、来年10月からの幼児教育、保育の無償化への対応があり、国や他自治体の動向を注視しつつ、給付水準など事業としての有効性を含め検討していく。

Q（照井明子議員）
医療費助成の所得制限及び一部負担金の廃止は？

A【市長】
子供の医療費助成制度は、地方単独事業であり、所得制限及び一部負担金の廃止は、各々の自治体における財政状況にかかっているのが現状であり、本来、国全体で推進し、全国一律に実施していくべきと考え、全国知事会や全国市長会及び岩手県でも、国の責任で制度化するよう要望や提言を続けている。今後は、所得制限及び一部負担金の廃止に向け、引き続き検討していく。

保 育

Q（若柳良明議員）
待機児童の実態と解消の見通しは？

A【教育長】
施設整備としては、市において小規模保育事業所であるボラン保育園を本年4月に開園したほか、本年12月からの定員増を目指し、現在、西公園

Q（照井明子議員）
小学校卒業まで現物給付拡大の見通しは？

A【市長】
小学生医療費助成の現物支給化は重要な課題と捉え、本市としても、県内統一による現物給付拡充に向け、県へ要望している。岩手県では、本市はじめ県内市町村の意向を受け、本年度中には具体的な方向性を示すとしているが、それを受け市としては迅速に対応していく。

保育園の増築工事を行っている。
また、市内の法人による施設整備に対する補助を行い、平成31年4月までに、159人の定員増を予定している。

保育士確保としては、復職を希望する保育士の登録制度を講じたほか、復職支援金の貸し付けや保育士等のお子さんの保育料の減免・補助、家賃補助も行っている。



保育園の運動会での一コマ

Q（若柳良明議員）
公立保育園の職員体制は？

A【教育長】
現在の正職員数は、

Q（若柳良明議員）
公立保育園の民営化の検証は？

A【教育長】
第1期実施計画で民営化した日居城野保育園、南城保育園、湯本保育園について、市職員による月1回の訪問指導や保護者・移管先法人・市による三者の定期的な協議の場を年4回設定するとともに、移管した保育園の保護者を対象にしたアンケート調査を実施して民営化の検証を行った。その結果、保護者の方々には当初不安があったものの、引き継ぎ保育の実施や移管先法人・市による定期的な協議により不安が解消され、運営する

法人の保育士との関係も深まり、園児も以前と変わらず明るく登園し楽しく生活している様子が伺え、民営化後の保育の実施は良好である。

観 光

Q（羽山るみ子議員）
温泉郷花巻は、宿泊地的要素が大きく、観光スポットの魅力は薄いと言われるが対策は？

A【市長】
魅力的な観光ということでは、数十年來温泉郷以外にはないのではという声はある。一方では、先人記念館、無形文化遺産や郷土芸能、そして花巻まつりなど市内13のまつり、また、日本酒やワインを使ったイベント、北上市や遠野市など近隣市と連携して広域的観光資源を組み合わせ、魅力向上に努めている。
データによると、平成29年度の観光入込数は214万人、国体のあった

前年度の223万人には届かなかったものの、観光関連事業者の取り組みの成果が出ている。

また、近年多様化する観光ニーズに対応した、観光ニーズに対応した、体験型観光メニューを市民や企業が開発に当たり、積極的に観光客へ提供されている。また、花巻ゆかりのスポーツ選手を登場させて情報発信している。今後とも、観光地としての魅力向上にあらゆる可能性を探りながら取り組んで行く。

農業

Q（藤原 伸議員）
花北地方農業農村振興連絡会議では、10年後を見据えた花北地方農業戦略の骨子素案をまとめた。この農業戦略素案について、花巻市の農業生産構造の将来予測、担い手の高齢化と大量離農、産地規模の維持についての考え、農業生産のための労働力確保の支援は？農地の交換分合と必要性についてどう考えるか？

A【市長】
市の経営体は平成28年度約6100経営体から、10年後は4300経営体に、販売額では119億円から約20億円の減少が予測され、担い手の経営規模拡大を進めても、約10億円の減少が予測されている。

担い手の高齢化及び離農では「大規模経営体の育成、新品目の導入を含めた経営の高度化や集落営農の広域化連携支援による、次世代につなぐ集落営農組織の発展的支援」について関係機関と検討していく。また、国の事業、市単独事業を活用し新規就農者の確保育成に努める。産地規模の維持では、米の多様な事業に対応した生産販売、経営体間の連携と季節労働力の調整を検討する。またICTを活用したスマート農業を推進し、産地規模の維持に努める。労働力確保の支援体制については、花巻農業協同組合が検討している無料職業紹介事業、求人者と求職者のより効果的な

マッチングが行われるよう協力し、事業構築について大変難しい課題だが可能な支援をしていく。

農地の交換分合の必要性、取り組み状況について、花巻市は農地中間管理機構の利用が進み約4400ヘクタールの農地が担い手に集約され、全国でもトップクラス。集約率は66%を超えている。一方で集約された農地は複数の場所に分散している状況にあるため、担い手同士が農地の地理的な集約化について話し合う場の設定や優良事例のPRなどにより地理的集約化を推進していく。

土木

Q（内館 桂議員）
新花巻駅から宮沢賢治記念館や博物館などを訪れる場合、県道東和花巻温泉線の歩道が狭い。県と連携し観光客に配慮した歩道拡幅の考えは？

A【市長】
当該路線は、新花巻駅から宮沢賢治記念館等

を訪れるための観光路線として重要な道路である。県が管理する道路であり、整備について伺ったが将来的にもその予定はないという回答をいただいている。



新花巻駅へつながる歩道

Q（櫻井 肇議員）
新堀、八重畑地区における北上川築堤整備工事の進捗状況は？

A【市長】
新堀地区においては、平成25年7月18日に堤防設計に関する説明会を実施し、八重畑地区においては、平成26年3月5日に堤防設計に関する説明会を実施。平成25年、平成29年の大雨による洪水の際も新堀、八重畑地区における農地の冠水被害が発生したこと、一刻も早く築堤整備されるよう国に要望活動を行っているところであり、今年度も北上川流域市町で構成する北上川上流改修期成同盟会で要望を行ったほか、花巻市単独でも要望活動を実施している。

さらに、新堀地区と八重畑地区の行政区長等から岩手河川国道事務所への要望活動が行われた。今後さらに地域の方々とも連携をとりながら、国に対し強く要望していく。

Q（瀨川 義光議員）
生活道路の整備にあたり、地域から多数の要望があると思うが、地域の均衡が図られているか？

A【市長】
今年度の整備箇所について、全地区において継続事業への優先的な予算配分が多く、新規事業箇所を実施するのは、困難な状況であることを説明した。

教育

Q（照井明子議員）
小中学校へのエアコン設置の見通しは？

A【教育長】
文部科学省が、平成31年度予算の概算要求で、公立小中学校普通教室へのエアコン設置について盛り込んだとの報道があり、市としては、早期に設置に向けて対応する。体育館への設置については、

当市の財源が限られていることから、生活道路の整備については、国の交付金に依存する部分が大きいところであるが、国全体の予算が減額される傾向にあり、当市に対する配分は他市町村に比べて、大きいと言えるものの住民の方々に対する要望には十分に応えられない状況にある。新規の生活道路整備についてはなかなか住民の方々の要望には行えていないという現状で、その傾向は今後もあると思う。

夏季はプール授業が多いことや、入学式、卒業式など長時間の行事がないことから必要性としては低いと捉えているが、今後、国の補助金等の状況を確認しながら検討していく。

Q（菅原ゆかり議員）
熱中症の予防や具合が悪くなった子への措置、設備面での取り組み、現場の温度や湿度の把握など熱中症対策および今後の方針は？

A【教育長】
熱中症対策として、登校時、朝の会など早い段階で健康観察を行い、その後も体育の授業、休み時間前後、給食時間など日常的に児童生徒の体調確認に努めている。

小学校低学年では、一斉に水分をとる時間を設けるなど、全児童が確実に水分補給できるよう学校に指導している。

ていく。公立保育園については市単独で全保育室に整備していく方向で検討していく。

Q（菅原ゆかり議員）
教科書的大型化やページ数の増加に伴う通学時の荷物の重量化の現状と原因は？

A【教育長】
学習指導要領の改訂により指導内容が増加したことにより、教科書のサイズが拡大、写真や詳しい資料の掲載により教科書のページ数が10年前に比べ135%増加した。併せて、教科書の補助として学校で使用している資料集やドリル等も版が大きくなりランドセル等の総重量の増加が原因となっている。

宿題となっていない教科書など、家庭に持ち帰る必要がないものは学校に置いてよいと指導している学校もあり、通学時の荷物については児童生徒の負担を考え、各校で検討することが必要で

あると考えている。



重いランドセル(ザック)で体への負担が心配される登下校

Q（久保田彰孝議員）
本市における小中学生の通学路の危険なブロック塀の調査結果は？

A【教育長】
教育委員会では、7月上旬、学校周辺の主要通学路の危険なブロック塀の調査を実施。その後、各学校から報告のあった箇所を建設部関係課との合同で点検を行った。現地での調査の結果、合計16カ所の危険なブロック塀を確認。

また、二次調査として、8月中旬、調査範囲を学校周辺からスクールゾーンを基本とし、通常の通

学路に範囲を広げた調査を実施したところ、新たに12カ所の報告があった。さらにスクールゾーンの範囲において、全ての公道脇に設置されているブロック塀についても調査を実施した。今後、全体の把握が終了した後再度関係部署と連携した点検を実施予定である。

Q（照井明子議員）
学校給食費の無償化は？

A【教育長】
本市が学校給食費を無償化した場合には、新たに年間3億9千万円の自主財源が必要となる。この金額は、給食の食材料費であり、この他に、調理従事者の人件費、調理委託料、光熱水費、施設の維持管理費などとして既に1億7千万円が公費負担となっている。学校給食費に関する国の補助金制度もなく、厳しい財政状況の中、毎年度3億9千万円を自主財源として捻出するには、継続的な

財源の確保や市民の理解が大きな課題となる。市としては、事業全体の中での学校給食費の無償化の位置付けを考えると導入は困難と考える。

Q（照井明子議員）
学校給食費の半額補助制度の実施は？

A【教育長】
他市などにおける学校給食費の半額補助制度の主な狙いは、子育て世帯への負担の軽減として、本市では、就学援助制度として保護者負担軽減を目的に要保護世帯児童生徒及び要保護世帯児童生徒合わせて472人に対し、2227万3千円を支給し、学校給食費の全額補助を実施している。今後、学校給食費の半額補助制度を実施した場合には、新たに1億9500万円の財源確保が継続的に必要となり、厳しい本市の財政を考えると現状では困難であり、引き続き保護者負担とする。



児童生徒の身体を育む給食

Q（本館憲一議員）
本市の廃校施設の活用状況は？

A【市長】
廃校施設の活用では、振興センターとして旧外川目小、旧成島小、旧田瀬中の3校舎、社会体育館として旧外川目小、旧成島小、旧谷内小、旧田瀬小の4校の屋内運動場を活用している。また、NPO法人が旧前田小の校舎を「山の駅・昭和の学校」として活用している。市の取り組み姿勢としては、学校は地域コミュニ

ニティの一定の役割を担ってきたことを考慮し、地域住民の意向を最優先に尊重した活用を進めたい。また、廃校施設の転用課題では、企業側にとって工作機械の設置や大型車両の乗り入れが困難なこと、施設の老朽化などで改修や投資が必要なことなどが利活用に至らない原因と思われる。

Q（照井省三議員）
花巻市小中学校における適正規模・適正配置に関する基本方針（案）の中で、複式学級の解消や小規模校の統合を目指しているが、複式学級や小規模学級であることの問題点は？

A【教育長】
文部科学省からの内容では、集団行動行事（運動会、文化祭、修学旅行等）における教育効果の低下や、集団活動としての球技・合唱（奏等）ではポジションが成り立たず男女比の偏りが生じ、共同学習に制約が生じる。複式学級では、指導準備等への時間が発生し、教員の負担が大きくなるなどの課題があげられる。

また、教職員配置が制約され充実した指導に困難が生じる。また、大半の業務を自ら行うこととなるため教職員への負担が重く、校内研修時間を確保しにくいという学校運営への課題がある。

人間関係の固定化、切磋琢磨する環境からの意欲や成長を引き出しにくい、多様な物の考え方や表現の仕方に触れることが難しいなどの影響がある。平成32年度から実施となる学習指導要領では、グループごとの調査、討論など共同作業をしていくための一定規模の同学年集団が必要となっているが、対応が困難となる。

図書館

Q（本館憲一議員）
新花巻図書館整備について基本計画策定に向けたスケジュール、複合的な施設に関しての現在の検討状況、建設場所、都市再生機構の調査結果、新図書館の運営体制は？

A【市長】
昨年8月に新花巻図書館整備基本構想を策定し、本年度は整備基本

計画の策定のため、現在素案作りを進めている。基本計画の内容として施設の規模、建設場所や時期などを示したい。

また、複合的な施設の併設に関して基本構想策定時に飲食スペースの設置への意見が多かったことから、そのような施設を設置したいと考えている。

建設場所については、花巻駅東側と、現在の総合花巻病院の場所を含めたまなび学園周辺の2カ所を候補地としている。旧3町地域からアクセスしやすく、市民が利用しやすい場所への建設が必要である。

都市再生機構の調査は、①現状把握と前提条件②複合施設の事業候補地の検討③民間事業者ヒアリングの実施④図書館複合施設の整備方針の4項目を調査し、7月に報告をいただいた。この報告では概算の施設規模や事業費、複合施設の先進事例を参考とした事業手法や事業スキームが示されており、これを踏まえ検討を進めている。

運営体制は、市民の文化活動を支える施設であ

り、職員体制の充実を図り市がしっかりと関わる事が大事であり、民間活用は現在考えていない。



整備が待たれる花巻図書館

人事

Q（照井省三議員）
花巻市職員分限懲戒等審査委員会設置規定の設置理由とその背景は？

A【市長】
花巻市職員分限懲戒等審査委員会は、職員の処分を行うに当たり、適正な手続きが求められることから、人事担当部署だけでなく、委員会において複数の委員が種々の観点から、慎重かつ公正に審議を行うことを制度として確立することを目的に設置したものです。

また、処分対象者に弁明の機会が必要であり、今年度から委員会の審議の過程において弁明の機会を与えることとしたものである。

産業

Q（久保田彰孝議員）
商業の活性化を目的とした商店リニューアル助成事業などの制度を行う考えは？

A【市長】
中心市街地のにぎわいづくりを促進するため、花巻市まちなか創業支援事業補助金として、中心市街地にある未利用店舗を活用して行う事業に対し、最大50万円、2分の1を上限に補助金の交付、経営支援を行っている。

また、店舗等の新增改築、機械や器具などの取得資金の助成として花巻市中小企業振興融資制度により、市内の中小企業者に対して事業経営に必要とする資金を円滑に調達できるよう、花巻市が金融機関に対し資金を預託し、金融機関を通じて低利融資の実施、加えて

保証料の全額補給を行い、中小企業者の経営を支援している。

一方、商業の活性化については、ソフト面で創意工夫も必要であるが、市内で創業している方、創業を考えている方を対象とした無料で利用できる産業支援拠点「ビジカフェ花巻」を開所し、無料相談や各種支援情報の提供を行うこととしている。

生活・安全

Q（藤井幸介議員）
市もしくは自治会または商店街組織等の団体で防犯カメラを設置した事例は？

また、市が設置した防犯カメラの管理運用、地域等で防犯カメラを設置する場合の市の支援は？

A【市長】
市もしくは自治会、商店街組織等の団体で防犯カメラを設置した事例は、市では市庁舎のほか27の振興センター、地区社会体育館、小中学校、空港地下道、石鳥谷駅地下道や花巻駅駐輪場などに387台の防犯カメラを設置している。

地域づくり

Q（瀬川義光議員）
合併による一体感の醸成と総合支所の機能強化の面から、合併効果を上げていく方針は？

A【市長】
平成27年に合併後の10年を振り返り、それぞれの地域において感じている成果や課題について、率直な意見を伺った。

合併による成果として石鳥谷地域協議会において、観光振興において、花巻のネームバリューが

つき、通りがよくなり、特にも賢治ブームに乗って、一緒に花巻の石鳥谷としてPRできたこと、東和地域協議会においては、「若者などにとっても、町

が大きく変わったことは魅力であり、夢が広がったように感じることから、合併してよかったと思う、また、課題として、大迫地域協議会において、「総合支所では話が通らず、本庁に聞かなければ用が足りないことがあ

る」、東和地域協議会においては、「さらに4地域間の交流が必要である」といった意見が出された。

花巻市地域自治推進委員会においては、「合併により地域固有の伝統や文化、地域の個性が失われなにかとの懸念事項があったが、むしろ大事にしようとする気持ちが高まってきているように思う」、「自分の住んでいる地域以外の市内のイベントに行くことが身近になった」といった意見が出された。

合併による効果をさらに高めるために、効率的で利便性の高い市民サービスの提供や4地域それぞれの地域固有の伝統や文化、地域の個性を大切に

にする地域振興を担う役割としての各総合支所の機能強化は必要なことである。

そして一体感は花巻市民として生まれる子供が増え、また市民間の交流が進むことにより、おのずと醸成されてくるものと思う。

常任委員会等活動報告

【総務常任委員会】

□9月10日（月）
*所管事務調査
「消防団組織等見直し委員会の進捗状況について」

【文教福祉常任委員会】

□9月10日（月）
*協議
今後の活動方針について
▽「公共施設マネジメント」に重点を置く

【産業建設常任委員会】

□9月11日（火）
*協議
今後の活動方針について
▽「産業・観光振興の課題解決への取り組み」に重点を置く

【議会改革推進会議】

□9月18日（火）
*協議
今後の活動方針について
▽次回引き続き協議

□9月26日（水）
*協議
今後の活動方針について
▽4項目（予算並びに決算委員会の在り方、開かれた議会づくり、議員間討議、一般質問の登壇のあり方）について重点を置く

用語解説

常任委員会 … 地方公共団体の議会が条例で設置する委員会のうち、一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査および議案、請願等の審査を行わせる委員会のことをいう。

議会改革推進会議 … 市民の意思を市政に的確に反映させるため、議会改革に継続的に取り組むための協議の場をいう。



ただ かくこ
多田 加久子さん
(東和町田瀬)

花巻市の未来へ ちょっと一言。



いとう みえこ
伊藤 美恵子さん
(北湯口)

夢のあるまち

まもなく還暦のお年頃、夢があるとはどんなまち(花巻市)だろうと思いついてみる。

残された季節が少なくなると、地域や家族のつながりが密に確認できるのが心のよりどころ。娘たち家族とは離れて住んでいるけれど、会いたくなったらあつという間に移動できる交通手段があるとか。それよりも学校や就職先が

もつともつとあれば地元を離れなくて済むのにね。

病気になるったら治療法も末期(まご)の場所も自分が望むままに、マジックのように扇型にカードを並べられて、どれでもどうぞと選べたらいいよね。

夢のようなことだったり、夢のようではなかったり。

花巻市民としての共通理解の和

若かりし頃、私は朝昼晩の有線放送で町民の歌と行事予定などを聞き、3時に健康維持の体操曲が流れていたと記憶します。議会放送では行政の理解より答弁者を想像していました。

現在私は、えふえむ花巻で花巻市民の歌や市内の活動を聞きます。もしこれから移転する総合花巻病院や図書館の一角や、人気商店などで

花巻市の情報や市民憲章を周知する場があれば、子供から高齢者まで共通理解で話題も広がり、自分も「どでびつくり市」に行くのを忘れません。

携帯電話での情報収集と、市民共知情報周知環境との和で、花巻の街がますます住み良くなる夢を見えています。

議会だよりのデザインも 大幅に刷新しました！

これまで以上に読み手側を意識した議会だよりとするため、デザイン・構成などを変更しました。 まだまだ不足な点はありますが、市民の皆様のご意見を頂戴しながら、より一層読みやすく、親しみやすい議会だよりを目指してまいります。

議会中継をスマホ・PC で視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンでも視聴ができます。

また、えふえむ花巻 FM One 78.7MHz では後日、録音した本会議の音声を放送しています。

議会傍聴にぜひお越しを！

【9月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 113人

【12月定例会】

11月30日(金) 開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 ☎24-2111(内線310)

【広報広聴特別委員会】
委員長 瀬川 義光
副委員長 藤井 幸介
委員 久保田 彰孝
委員 羽山 み子
委員 佐藤 峰樹
委員 佐藤 盛現
委員 伊藤 盛幸
委員 若柳 良明
委員 盛岡 耕市

市議会議員選挙後、初の9月定例会が終了しました。一般質問に続き平成29年度の決算審査が行われ、活発な論議が交わされました。広報広聴特別委員会も新たなメンバーが選出されました。そして、今号から委員持ち回りでのコラムを掲載し、一般質問も各分野ごとに集約して掲載することになりました。

より市民の皆様に議会活動の様子が分かりやすく伝わるように、委員一同努力してまいります。これからも「花の風」をよろしく願います。

(佐藤峰樹)

編集後記